

## 第1回大分市教育ビジョン検討委員会 会議要旨

日時：令和元年8月21日（水）14：00～14：50

場所：大分市役所第2庁舎6階 教育委員室

○出席委員7名、欠席委員3名

### 次 第

- (1) 開会
- (2) 教育委員会代表挨拶
- (3) 検討委員自己紹介
- (4) 会長及び副会長選出

○大分市教育ビジョン検討委員会設置要綱第5条第1項の規定により、会長に伊藤委員、副会長に林委員が選出される。

### (5) 議事

- ① 検討委員会の役割とスケジュールについて
- ② 「大分市教育ビジョン2017」第Ⅱ期基本計画の策定について
- ③ 「大分市教育ビジョン2017」第Ⅱ期基本計画【基本構想】の検討について

〈主な意見・質問等〉

委員	基本計画の見直しのポイントの「社会情勢の変化や新たな教育課題に応じた取組の追加・見直し」について、どのような社会情勢等がどのように反映されているか。働き方改革などは入っているか。
事務局	第Ⅰ期基本計画の基本方針2重点施策(3)「教職員の指導力の向上」を第Ⅱ期基本計画では、「教職員の資質能力の向上及び働き方改革の推進」とし、働き方改革について記載をしている。また、社会の変化に対応する力の育成が求められていることから、第Ⅱ期基本計画の基本方針1重点施策(5)に「社会の変化への対応」を位置付け、プログラミング教育や英語教育の充実について記載をしている。
委員	第Ⅰ期基本計画では、特別支援教育については基本方針1重点施策(3)「個に応じた教育活動の充実」などに位置付けられていたが、どのような意図から第Ⅱ期基本計画では「特別支援教育」を重点施策としているか。
事務局	より一層特別支援教育の充実が求められていることから、基本方針1に重点施策(6)「特別支援教育の充実」を位置付け、特別支援教育に係る取組を集約している。
委員	見直しのポイントとして社会情勢の変化や新たな教育課題への対応、新学習指導要領の実施などがあるが、それらは、学校にかかっているのではないか。学校は、今多忙であり、大変である。学校における働き方改革の推進と矛盾し

事務局	<p>ているのではないか。</p> <p>学校に多くのことが求められていることから、学校における働き方改革を推進しながら、より質の高い、効果的な教育が行えるよう、各取組を掲げている。</p>
委員	<p>学校現場は、非常に混乱しているという印象がある。学習指導要領が変わる一方、働き方改革も進めている。教育を充実させるとなると先生たちも時間が必要となるのではないか。どのような方向性で進めていくか。</p>
委員	<p>新しい学習指導要領では、「社会に開かれた教育課程」という言葉がある。学校だけが背負い込むのではなく、社会や地域と目的を共有して、それぞれができることを協力しながら進めていくのがこれからの方向性だと思われる。そういう観点からもご意見をいただきたい。</p>

(6) その他

○第2回大分市教育ビジョン検討委員会は、10月8日(火)の9:00から開催

(7) 閉会